

校長室だより（No1） 平成30年度がスタートしました！

本校校長の打越です。今年度で3年目を迎えました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度本校は、「創立40周年」を迎えます。球磨・人吉地域にある唯一の特別支援学校として、地域に根ざし、地域から信頼され、期待され、そして、愛される学校として、以下の「テーマ」と「コンセプト」のもと、教職員が心をつなげて、児童生徒の成長・発達、自立や将来の豊かな生活の実現に向けて、保護者の皆さまとともに歩んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

テーマ『 挑戦 』～ 教師が挑戦する、児童生徒の挑戦を支援する ～

コンセプト『子供たちが学校に来る喜び』『先生たちが教える（支える）誇り』
『保護者が子供の成長を見て取れる楽しみ』

1 新しい年度の始まり「就任式」「始業式」

4月9日（月）に、本校に勤務することになった13人の先生方の「就任式」と平成30年度「始業式」を行いました。

就任式では、ほとんどの先生が球磨・人吉地域、そして、本校に勤務されるのが初めてであることから、「児童生徒の皆さんから積極的に話しかけて、色々なことを教えてほしい」とお願いしました。

始業式では、「この1年、先生やお友達と一緒に、1年間頑張ること（「目標」）を話し合って決めて、勉強や色々なことに積極的にチャレンジしてほしい。そして、“自分で出来ることは自分でやる”」ということをお願いしました。また、高等部3年生には、「いよいよ球磨支援での最後の学年が始まる。社会が目の前まで来ています。素敵な社会人になれるよう、これまで学習してきたことを踏まえて、自分磨きを頑張ってほしい」と話したところです。校長として、児童生徒全員が、校訓の「元気で 仲良く 根気よく」を心がけ、今年度の学校生活がより充実したものとなることを期待しています。

2 希望と不安を胸に入学式「18人が入学し、在籍数は80人！」

4月10日（火）に入学式を行いました。新緑の若葉が芽吹き、校内の花壇に春の花が咲きほこる春爛漫の日の入学式でした。

今年度は、小学部に3人、中学部に3人、高等部に12人の合計18人が入学しました。保護者席を気にしながら、緊張した表情で先生方に手を引かれて入場する児童、



初めての環境に戸惑って涙し、保護者に抱っこされて入場した児童など、小学部3人の児童は、とても微笑ましく感じたところです。

式辞の中で、小学部、中学部、高等部それぞれに、次のことを話しました。

小学部の皆さんは初めての学校生活です。本校では、楽しい勉強や活動、行事がたくさんあります。早く学校に慣れて、お友達や先生と一緒に毎日楽しく学び、経験し、できることを増やしていきましょう。

中学部の皆さんは、これまで学んできたことをもとにした新しい学習や活動が始まります。様々な学習や活動に自分から意欲的に取り組んで、自分の力や可能性を更に伸ばしてほしいと思います。

高等部の皆さんは、卒業後はほとんどの人が社会に出ることになります。高等部の3年間で、自分がどんな人になりたいか、何をしたいかじっくり考え、目標に向かって色々なことにチャレンジしてほしいと思います。

新入生の皆さんにとって、新しい生活や初めての学習には、何かと不安があると思いますが、学校には、皆さんに優しく教えてくれる先輩のお兄さん、お姉さんや先生方がいます。毎日の学校生活をワクワクと期待しながら送ってほしいと思います。そして、皆さん一人一人が持っている素晴らしい宝物を、本校で学ぶ中で磨き、輝かせてください。



新入生と保護者の皆さまにとっては、初めての学校、初めての友達、初めての担任や先生と初めてのことばかりで、最初はなかなか見通しが持ちにくいと思いますが、新入生には、少しずつ学校生活に慣れて、自分らしさを発揮しながら、学校生活を送ってほしいと願っています。

球磨支援学校長 打越 博臣